

麻醉手順

麻酔経路の全体図



麻酔はY字コネクタで分かります。
コックや三方コックの開閉で流したいところに流します。
麻酔器の流量は一定（2～3）にします。
状況に応じてダイヤルで調節します。

手順

- ① 麻酔を流して麻酔箱に充満させる
- ② ラットを麻酔箱に入れて眠らせる
- ③ ラットが眠ったら保温マットへ移動させる
- ④ 麻酔を流しながら毛刈りなどの処置を行う
- ⑤ 処置が終わったらサンプル台へ移動させる
- ⑥ ラットをサンプル台に乗せる
- ⑦ サンプル台やカフにテープで留める
- ⑧ サンプル台を検出器にセットする
- ⑨ サンプル台をテープで検出器に固定する
- ⑩ 検出器を磁石にセットする

① 麻酔を流して麻酔箱に充満させる

- ① 麻酔器は流量2~3，イソフルランを3%にします。
- ② コックを開いて，三方コックは右のようにして麻酔箱だけに麻酔を流します。（図①）

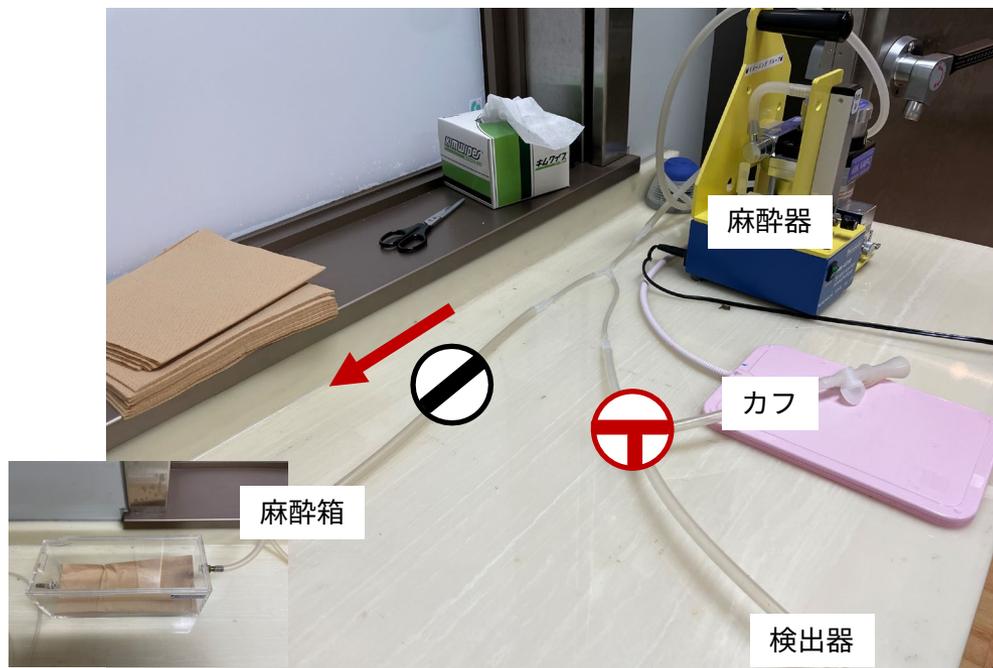
② ラットを麻酔箱に入れて眠らせます。（図②）



図①



図②
(モデルはマウス)



③ラットが眠ったら保温マットへ移動させる

- ① ラットが眠ったら（図③）コックを閉じて麻醉箱への流れを閉じます。（図④）
- ② 三方コックで検出器の方へは流れないようにします。（図⑤）



図③



図④



図⑤

④麻酔を流しながら毛刈りなどの処置を行う

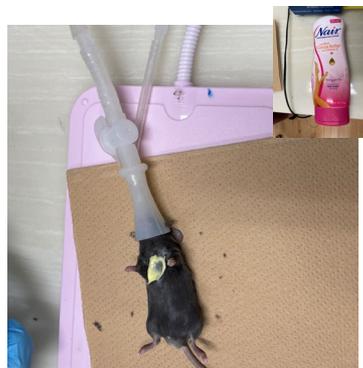
麻酔のイソフルランを2%にします。

ラットの鼻と口がカフに入るようにして固定します。

毛刈りなどの処置を行います。

バリカンで毛刈り後除毛剤を塗ります。

1分ほど置いて除毛後，除毛剤をよく拭き取ります。

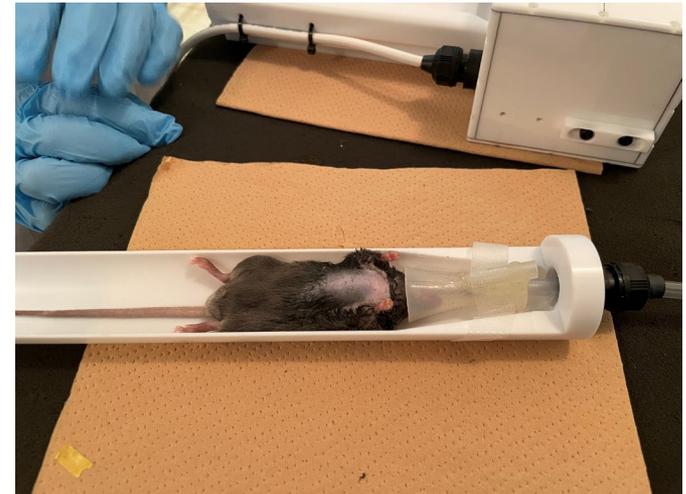


- ⑤処置が終わったらサンプル台へ移動させる
三方コックを動かして検出器だけに流れるようにします。
ラットをサンプル台へ乗せます。



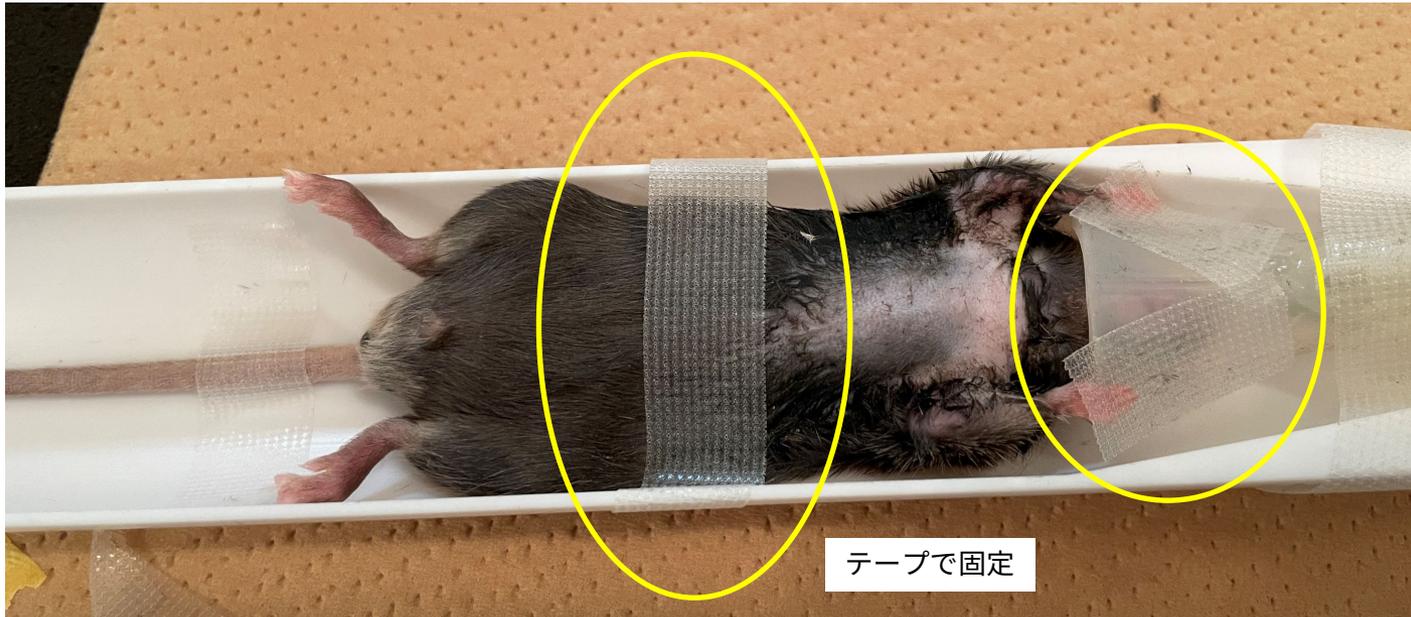
⑥ラットをサンプル台へ乗せる

- ① 麻酔器のイソフルランを1.5%にします
- ② ラットをサンプル台に固定します。チューブに付属している部品に歯をひっかけます。うまく引っかからない場合はチューブに麻酔器付属のカフを通してラットを麻酔し固定します。



⑦ サンプル台やカフにテープで留める

- ① サンプル台やカフにテープで留めます
- ② サンプル台をテープで検出器に固定します





※心拍同期測定の場合

- ここで電極を装着します。
- 電極のコードは3本です。
- まっすぐに伸ばします。

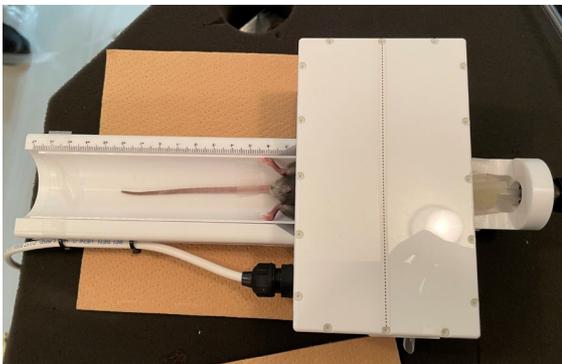
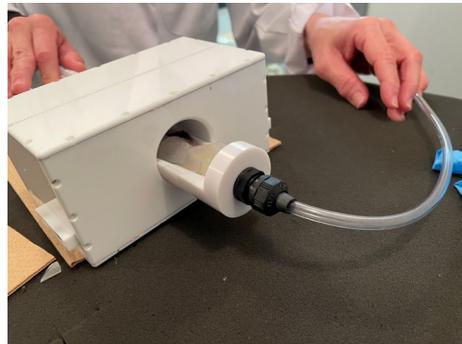
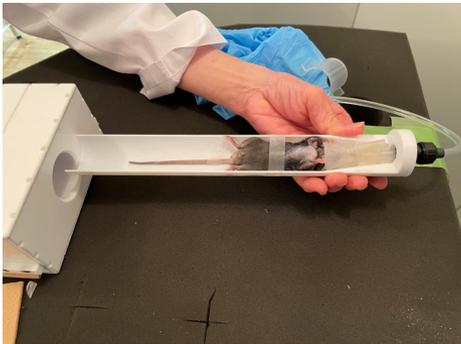
⑧ サンプル台を検出器にセットする

サンプル台を検出器の後面から入れます。

測定箇所が検出器の中央に来るようにサンプル台の位置を調整します。

⑨ サンプル台をテープで検出器に固定する

サンプル台の位置が決まったらテープで固定します。



⑩ 検出器を磁石にセットする

検出器を磁石の前面から入れます。

撮像を開始するときに麻酔のイソフルランは1.5~1で使用します。

麻酔器からのチューブは磁石の後ろから前へ通しておきます。
前から出したチューブを検出器のチューブと繋ぎます。

